

みずほCustomer Desk Report 2017/08/22 号(As of 2017/08/21)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.37 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.33	1.1757	128.53	0.9657	1.2871	0.7927
SYD-NY High	109.42	1.1828	128.79	0.9685	1.2916	0.7950
SYD-NY Low	108.64	1.1731	127.84	0.9601	1.2851	0.7912
NY 5:00 PM	108.96	1.1815	128.76	0.9620	1.2900	0.7940
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.105/9.505		△25RR	1.275	Yen Call Over	

NY DOW	21,703.75	29.24	債券市場	日本2年債	-0.1340	0.3bp
NASDAQ	6,213.13	▲ 3.40		日本10年債	0.0310	▲0.2bp
S&P	2,428.37	2.82		米国2年債	1.3012	▲0.4bp
日経平均	19,393.13	▲ 77.28		米国5年債	1.7506	▲0.8bp
TOPIX	1,595.19	▲ 2.17		米国10年債	2.1817	▲1.2bp
シカゴ日経先物	19,330.00	▲125.00	為替市況	独10年債	0.4000	▲1.4bp
ロンドンFT	7,318.88	▲5.10		英10年債	1.0700	▲2.0bp
DAX	12,065.99	▲99.20		豪10年債	2.6380	2.0bp
ハンセン指数	27,154.68	107.11		USD/CNH	6.6713	▲ 0.0114
上海総合	3,286.91	18.18		ドルインデックス	93.10	▲0.34
USDJPY 3M Vol	9.24	0.03%	商品市況	CRB指数	176.548	▲0.95
USDJPY 6M Vol	9.36	0.01%		NY金	1,296.70	5.10
EURJPY 3M Vol	9.31	▲0.01%		WTI	47.37	▲1.14
EURJPY 6M Vol	9.58	▲0.03%		Dubai Spot	50.94	1.58

東京	先週金曜日のクロスレベルとほぼ同水準で取引再開したドル円は、シドニー時間に109.40近辺まで上昇。かかる中、東京時間のドル円は109.33レベルでオープン。先週、トランプ米大統領の最側近である Bannon 上級顧問更迭の報道を受けて一時的にリスクセンチメントが改善したもの、週末を挟んでその流れは続かず、日経平均株価はやや下落して寄り付く展開。こうした株価の動きを横目に、ドル円は上値重く推移すると109.20近辺までじり安の展開となった。午後に入り、特段目立った材料がない中で109円台前半での揉み合い推移に終始し、109.14レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.14レベルでオープン。ジャクソンホールを24-26日に控え、様子見ムード。ドル円は109円を挟んで方向感乏しく推移し、109.04レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2862レベルでオープン。前週末に英政府がEU離脱交渉における英国の立場を説明する一連の新聞書を週内に公表すると発表。この日も英政府報道官からEU離脱交渉が進展し、10月までに次段階へ進めることを確信するとの声明が発表され、不透明感が払拭されるとの期待感から1.2897まで堅調に推移。1.2880レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1743レベルでオープン。独連邦銀行が公表した月報において、堅調な工業生産や輸出、消費を背景に同国の今年の経済成長率が従来予想を上回る可能性があることと指摘したことを受け、ECBの利上げ期待が再燃。1.1769まで上昇し、1.1763レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	週末明けに米韓合同軍事演習が予定通り始まったことなどからドル円の上値は重く、ロンドン時間に一時108.90まで下落して109.04レベルでNYオープン。朝方はユーロ買いドル売りの流れが強まったことから、ドル円は上値を切り下げて安値となる108.64まで下落する。しかし、先週の安値付近(108.61)では買い意欲も相応に見られ、108.99まで反発。午後に入り、再度108.69まで下押しする局面があったものの、米株式市場が上昇する展開にドル円はじり高で推移し、108.96レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1763レベルでNYオープン。海外時間の流れを引き継ぎユーロ買いが継続したことから、じりじりと下値を切り上げて一時1.1828まで上昇。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジ内での推移が続く。1.1815レベルでクロスした。(NY15:00)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:伊藤・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月21日	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	7月 -0.01	0.10

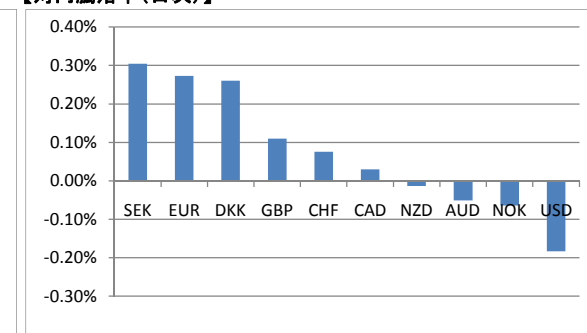
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月22日	18:00	独 ZEW現状/期待指数	8月 85.3/15.0	86.4/17.5
	18:00	欧 ZEW期待指数	8月 -	35.6
	21:00	欧 コンスタンシオECB副総裁 講演	-	-
	23:00	米 リッチモンド連銀製造業指数	8月 10	14

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.60-109.60	1.1780-1.1880	128.50-130.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は方向感に欠く展開。この日より始まった米韓合同軍事演習を背景に地政学リスクへの警戒感から日経平均が軟調に推移する中、アジア時間は上値重く推移したドル円相場は、欧州時間に入ってから欧州株の軟調推移を受け下値を模索する展開。米国時間入り後は、下落して始まった米株がプラス圏に浮上する中、ドル円もじりじりと水準を切り上げ、結局は火を通して109円を挟んでの狭いレンジでの推移となった。本日のドル円相場は、週末のジャクソンホールを控え、積極的にポジションを傾けづらい状況となる中、値幅は限定されるものと予想、引続き109円を挟んで揉み合う展開になると思われる。